



辺野古新基地 NO! 政府 建設見直し立たないまま 「とにかく埋め立て」

2月の県民投票で、基地は反対という県民の意思が明確に示されたにもかかわらず「丁寧に説明して」などという空文句で無視を続けて工事強行し、新たな埋め立ても始めています。

海底の地盤改良(?)のために約7万7000本の砂杭を打って支える工法は水深も深く難工事になり、膨大な費用と長い工期が必要で、そのための費用は沖縄県の独自の試算で1500億円。総事業費は防衛省の当初計画の10倍以上となる2・5兆円、移設工事全体は10年以上かかると試算していますが、国は工事に着工しながら総事業費も完成時期も見通せていないと報道されています。

同じく厚さ18~24cmの軟弱地盤の上に建設した関西国際空港では、地盤沈下を防ぐため、埋め立て区域に2・5cm間隔で直径40cm、長さ20cmの砂杭をあわせて220万本打ち込んだそうですが、その後も沈下は止まらず、護岸のかさ上げ工事や滑走路や建物の水平を保つための鉄板で挟むジャッキアップをやり続けなければ空港としての安全性が確保できない現状にあるといえます。台風や高潮のたびに滑走路は水浸しになり、今後予想される地震や津波に耐えうるものでないとも言われています。

玉城知事の工事中止要請の6日後にまたまた投入を開始したことに知事は「激しい怒りを覚える。県民投票を無視し工事を強行するのは民主主義を踏みにじり、地方自治を破壊するものだ」と抗議。



計画が全く見通しがたたないと言うより、不可能なことがハッキリしたのではないのでしょうか。十数年間かけて保障のない基地を作ったときの国際情勢はどうなっているでしょう。膨大な費用をかけて外国の基地を作って差し上げ、占領状態を続けていたなどなどということをした国はあるのでしょうか。

お願い

◆流山憲法集会(5月18日)の宣伝のチラシの配布に是非ご協力ください。世話人、事務局にご連絡くださればお届けします。

憲法九条と 九条の会を目の敵

日本維新の会の足立康史議員は衆議院の総務委員会で東京の弁護士事務所の職員達が作っている九条の会を名指しで攻撃。「政治資金規制法に基づく政治団体として届け出をしているか」と質問「九条の会はどう考えても政治団体だ。登録していないなら違法だ」などと攻撃。当然全国に放映されました。NHKを使った憲法九条と九条の会への卑劣な攻撃です。届けがなければ違法?こんな話は近代社会の自由や権利に対する全くの無理解から来ていると言わざるを得ません。日本国憲法は13条では「すべて国民は……生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする」と規定しています。憲法が規定したから権利があるわけではありません。国民は本来自由である。だから「最大限の尊重が必要で、それを国家や政府が奪ってはいけない」制限していいのは「公共の福祉に反する場合だけだ。」と言っているのです。届けていないから違法行為だなどと攻撃することは許されません。まして国会の場で。

安倍総理は防衛大学の卒業式で「自衛隊の職員が熱い誇りを持って職務を全うできるよう環境を整えるため全力を尽くす決意だ」と述べて自衛隊を憲法に書くことについての執念を燃やしていることを明らかにしました。こともあろうに政治権力に対して中立であるべき自衛隊の幹部候補生の卒業式で、改憲の決意表明と言うのは稲田元防衛大臣が同じように自衛隊に向かって憲法改正を呼びかけた問題と同類です。

5月18日(土)

13:00開場 13:30開演

「憲法9条の改憲は
自衛隊のためなのか」

～元自衛官が現場目線で考える～



お話: 井筒高雄さん
(元自衛隊員 PKO派兵を機に退職)

流山市生涯学習センター

資料代500円 学生・生徒無料

九条の会 (全国) 世話人のアピール

九条の会では「憲法9条、明日をつむぐ」というリーフを発行して、普及に努めています。そこに紹介された12人のメッセージの要約を紹介いたします。



愛敬浩二 名古屋大教授、憲法学
九条を守ること自体に意味があるわけではない。九条を守り子どもたちにどんな未来を託すことができるのかが問われている

浅倉 むつ子 早稲田大教授、労働法
差別や憎悪の嵐が世界中を脅かしています。こんな嵐の夜にこそ行くべき道を照らす灯台として、日本国憲法をぜひ世界に広げましょう。

伊藤 千尋 ジャーナリスト
これだけ多くの市民が政治の変革に立ち上がったのは日本史上初めてです。15%の市民が動けば社会を変えることができます。

高遠 菜穂子 人道支援者
私たちは「憲法9条」の土壌で育った平和細胞でできている。だから、「平和の道具」になれるはず、みんなで拡散。平和細胞をイラクにも世界にも!

伊藤 真 弁護士・伊藤塾塾長
市民の力で世界は変わり日本も変えられます。戦争する国づくりを拒否し、誰もが個人として尊重される社会を、連帯の力で。

高良 鉄美 琉球大教授、憲法学
沖縄の復帰運動の底流には「憲法9条を持つ日本への復帰」という理念がありました。9条の世界の実現は人類普遍の原理だと思います

池内 了 名古屋大名誉教授、宇宙物理学
日本の軍国主義化がどんどん加速されている。阻止できるのは憲法九条しかない。憲法を改悪させないため、今、正念場である。

内橋 克人 経済評論家
『このまま行くとこうなるよ』。呼び止めたい。「白骨街道」を知らず「ひもじさ」を知らず、「戦争を知らない軍国少年」らの増殖。歯止めを。ひたすらに。

田中 優子 法政大総長、江戸文化研究者
少子高齢化、人手不足、巨額の負債など日本は多くの課題を抱えています。九条を守るとは日本を守ることです。高額兵器でこの国は守れません。

池田 香代子 ドイツ文学翻訳家
いま憲法を変える大義などないのです。国民の多数がそう考えていることが、日ごととはっきりと前景にせり出てきています。こころを、力を尽くしましょう。

清水 雅彦 日本体育大教授、憲法学
自信を持ちましょう。私たちが九条の会の活動をしてきたからこそ、改憲を拒んできました。九条理念の実現に向けた人類の一大事業を。

山内 敏弘 一橋大名誉教授、憲法研究者
9条は過去の戦争の反省を踏まえた不戦の誓いであり、また国際社会の恒久平和確立の指針でもあります。この9条を皆さんと共に護り活かしていきましょう。

おおたかの森駅宣伝と署名

4月9日(火)15:30~16:30
(5月は9日(木)です)

世話人

自己紹介

明治・大正・昭和・平成、そして5月からは令和の時代武器で命を絶つ行為が正当化された戦争経験者は減り、平和という言葉の重み、受け止め方も人それぞれの今日。私は、昭和生まれの静岡県育ち。海、山、豊かな自然の中で育ちました。当時は水洗トイレはなく汲み取り式。人間の排出物そのまま畑の肥料に。近代化した今日では味わえない自然循環を実感しながら成長し結婚。茨城県、我孫子そして現在は流山に。

3人の子供の成長と共に地域活動に参加。子供会、PTA、女性消防団、子育て支援、助け合いネット活動に参加。消防団退団後は普及員として活動。

流山市のまちづくり活動で2003年、農家さん(池田氏)と出会い、市民と農家との交流から自然を壊さない野菜作り体験ができる市民団体を発足。当時は一般人が農地にかかわることはできず、農地法という大きな壁がありました。今年度で16年目。池田氏との出会いは静岡で育った頃の穏やかな大自然を思い出させてくれました。

40代から続けている本業、市民活動、主婦業とあわただしい中にも平凡で穏やかな毎日。

幼少期成長期を振り返り願う事は、武器を放棄し、命あるものが共に笑顔で暮らせる環境。知恵ある者は、自欲に留まる事ない展開を、自然破壊ではなく自然保護を願い活動に参加しています。

福井紀江

安倍内閣またもやウソでだまし討ち

沖縄県宮古島市に新設の陸上自衛隊駐屯地に弾薬庫が設けられ、中距離ミサイルと迫撃砲が配備されることが判明したと東京新聞が報道。防衛省は「弾薬庫ではないのか?」という地元の疑念に対し「弾薬庫ではなく、小銃などの保管庫」などと再三説明して同意を取り付けていたが、工事設計図には説明の180倍の大きな保管庫があることを「住民連絡会」が発見し「弾薬庫ではないか」と追及し岩屋防衛大臣はこれを認めた。「説明が不十分だった」言い訳し、慌てて別の地区に移すという。しかし説明「不十分」ではありません。意図的なウソ、ゴマカシです。島民は「完全なだまし討ちだ」と批判。

◆5月3日(金)憲法記念日宣伝

例年通り憲法記念日の宣伝を行います。

10連休の最中で宣伝効果などやや不安ですが次のいずれかにご参加ください。

○9:30南柏駅東口

→ 10:00南流山駅

○10:00江戸川台カドヤ前

→ 11:00 おおたかの森駅

~~~~~

カンパはこちらの郵便振替口座へ

00130-5-464735 口座名 九条の会流山